

めざす子ども像

地域とのかかわりを大切にする子・自分を大切にする子・なかまを大切にする子・学習を大切にする子

取組目標

地域との交流やフェスタを通して、子どもたちが主役として活動することができるよう学校園と地域が協働して取り組むとともに、地域人材を積極的に活用する。

今年度の取組紹介

地域交流事業である「せいびっ子祭り」、「スポーツinせいび」、「大安寺フェスタ」、「済美南フェスタ」、「春日ふれあい文化祭」などの各フェスティバルを校区内の小中学校で開催しました。

（春日ふれあい文化祭は、台風接近のため1日に短縮開催。）

これらの事業では、子どもを主役として地域と家庭、学校が協働して取り組んでいます。普段の学習ではなかなか経験できないようないろいろな体験を通して、子どもたちと地域の方々との交流を深めることができました。

また、青少年の健全育成を願い、地域から様々な立場の方々が集まって研修を行ったり、情報や意見の交流を行ったりする「地域別懇談会」が年に3回開催され、今年度で114回目を数えました。

さらに、清掃活動や図書館整備などの支援に多くの地域ボランティアの協力を得て取り組むことができました。



「春日ふれあい文化祭」



「第114回地域別懇談会」

今年度のまとめ

各フェスティバルでは、子どもたちが主役となり地域の方々と協力して生き生きと活動し交流している姿が見られました。地域の方々の「地域の子は地域で育てる」という想いのもと、各フェスティバルや地域別懇談会などに参加、協力していただくことにより、地域と学校とのつながりをより一層深めることができました。

子どもたちは、地域の方々の「子どもたちのために」と各事業に取り組んでくださる姿を目にして、地域の方々に見守られ育てられていることを感じ取ることができました。これらの取り組みを通して、子どもたちは自尊感情を醸成し、将来への目標や価値観を持てるようになりました。

来年度に向けて

今年度までの事業を検証し、より発展させることで、地域と学校園、家庭の連携をさらに強いものにしていきたいと考えています。また、地域人材の活用については、地域との連携を深めることで、新たな人材の発掘に取り組んでいきたいと考えています。

めざす子ども像

地域とのかかわりを大切にする子・自分を大切にする子・なかまを大切にする子・学習を大切にする子

取組目標

地域との交流やフェスタを通して、子どもたちが主役として活動することができるよう学校園と地域が協働して取り組むとともに、地域人材を積極的に活用する。

今年度の取組紹介

学習活動支援事業として、学習意欲の向上と基礎学力の定着を図るための放課後学習会である「わかるわかる学習会」やキャリア教育としての「福祉体験」、「職場体験」などの各種体験学習に取り組みました。

また、バドミントン部やギターマンドリン部などが小学校や保育園、福祉施設などを訪問して交流する「出前で部活」にも取り組みました。

「わかるわかる学習会」は、基礎学力の定着を図る「こつこつコース」、発展的な学習に取り組む「どんどんコース」に分かれて学習に取り組んでいます。自学自習を基本としますが、大学生を中心としたボランティアスタッフにアドバイスをもらいながら熱心に学習に取り組んでいました。また、「出前で部活」では、スポーツや文化活動を通して小学生や地域の方々と交流することにより、学校では体験できないさまざまなことを学ぶよい機会となりました。



「わかるわかる学習会」



「出前で部活」

今年度のまとめ

学ぶ意欲のある生徒からの「勉強がわかるようになりたい」という思いを受けて始まった「わかるわかる学習会」も10年の節目を迎えました。生徒たちは、ボランティアスタッフとともに学習に取り組み、「勉強がわかるようになった」と実感するとともに、自信が芽生え、学習意欲の向上につながることができました。また、「出前で部活」では、小学生や地域の方々と触れ合うことで、「自分も役に立っている」、「周りから頼られている」といった自尊感情を醸成するうえで大きな成果を上げることができました。

来年度に向けて

今年度の取組への成果と課題をふまえ、来年度も「わかるわかる学習会」や「各種体験学習」などの学習活動支援事業や「出前で部活」などの地域交流事業に引き続き取り組んでいきたいと考えています。

めざす子ども像

○地域とのかかわりを大切にする子

○自分を大切にする子

○なかまを大切にする子

○学習を大切にする子

取組目標

済美の町と人、そして奈良の町と人に関わる体験活動を行うことで、地域に誇りを持つ取組を進めていく。

今年度の取組紹介

全学年 「読み聞かせ」

地域の方々に読み聞かせ活動をしていただきました。子どもたちは、この読み聞かせの時間を毎回とても楽しみにしていました。教卓にテーブルクロスを敷き、大きな蠟燭を立てるなど物語の世界へ誘う様々な工夫をして下さいました。この読み聞かせ活動を通して、本の楽しさを知るとともに、思いやりの心も育てていただきました。



全学年 「ありがとう集会」

今年度は、全校児童による歌、6年生を中心とした劇やスライドを使用した安全を呼びかける取り組みの発表を行い、地域の方々へ感謝の気持ちを伝えました。最後には、児童が作ったプレゼントを受け取っていただきました。子どもたちは、この機会に改めて日々地域の方々にお世話になっていることを実感し、感謝の気持ちで心がいっぱいになった時間を過ごしました。



今年度のまとめ

今年度も、「学校は、地域と連携して、教育を進めようとしている」という項目で高い評価をいただきました。地域の方々の支援・協力のおかげで、多くの児童が自分たちの住む地域に愛着を持ち、誇りに思う心を育んでいます。

来年度に向けて

これからも、地域連携を大切にし、児童の心を豊かに育み、「済美・奈良を誇りに思う子ども」を育てる取り組みを進めていきたいと考えています。

めざす子ども像

地域とのかかわりを大切にする子 自分を大切にする子 なかまを大切にする子 学習を大切にする子

取組目標

大安寺っ子，地域で学び，つながろう

今年度の取組紹介

今年度も昨年度に引き続き，地域交流事業として「大安寺から学ぶ」に取り組みました。万年青年クラブなど各種団体はじめ，地域の民生委員やたくさんの地域の方々との出会いや関わりを通じて，交流を深め，体験学習ができました。1年生は，「昔あそび体験」で，あやとり・けん玉・おはじき・カルタなどを教えていただきました。2年生は，身近な大安寺を見学したり笹酒祭りに参加したりしました。3年生では，社会科の「昔の暮らしや道具」学習の中で，地域の方々とともに七輪を使ってかきもちを焼いて一緒にいただきました。4年生は，春日中の夜間学級のみなさんを招き，「学ぶこと」の意味や大切さを学習しました。5年生は，「米作り」に取り組み，田植えから稲刈りまでを体験し，収穫したお米をいただきました。6年生は大安寺地区敬老会へ参加しました。「地域・仕事に学ぶ」事業では，「今，自分たちが何をすべきか・何ができるのか」を考えました。

今年度は，各学年で「地元 大安寺」と交流し，学ぶということにも取り組みました。今年度の取組の成果をもとに来年度はしっかりとした計画を立て，さらに深いつながりができるようにできればと考えています。



今年度のまとめ 今年度も年間を通じて，たくさんの地域の方々のご協力をいただき，校庭や中庭の環境整備ができました。昨年度結成した「チーム大安寺」を中心に，教育環境支援事業として校舎内（廊下の壁のペンキ塗り）・外の環境整備もさらに進めることができました。学習活動支援事業では，家庭科の授業での実習補助として授業に入っていただきました。さらに，学校図書館の整備活動を進めることができたことにより，図書室を訪れる児童が増えました。児童が，この地域で学んだことを誇れるように，様々な「地域の人」との出会いや関わりを意図的につくり，交流を深め，体験学習に取り組んでいきたいと考えています。今後もこの取組を大切に，充実させていきたいと考えています。

来年度に向けて 校区・地域の様々な方々との交流を大切に，地域の事や伝統・文化について学び，地域社会から学ぶことの大切さを身につけ，児童自身が自分が生活している地域について，誇りを持って語れるように，育んでいきたいと考えています。

めざす子ども像

地域とのかかわりを大切にする子/自分を大切に する子/なかまを大切にする子/学習を大切にする子

取組目標

教育環境支援事業、学習活動支援事業等での、地域の方々とのふれ合いを通して基本的生活習慣や規範意識を育んでいく。また、子どもとの関わりを通して、子どもと地域、学校と地域、地域同士のつながりを深めていく。

【今年度の取組紹介】

今年度、「チーム済南」は、昔遊び教室や校区探検(安全マップたんけんたい)でも、多くの方にご協力いただき、学習活動支援ボランティアとして子どもたちに指導していただくことができました。また、昨年度までの取り組みを継続し、家庭科クラブ、室内ゲームクラブ、パソコンクラブで、ボランティアとして地域の方に教えていただきました。

子どもたちは、優しく教えていただけることで地域の方々との会話が弾み、楽しい活動を通して地域の方々のぬくもりを感じることができました。ボランティアの方々は、子どもたち一人ひとりに寄り添い、子どもたちの思いを受け止めながら、それぞれの子どもたちに丁寧に助言してくださいました。地域の方々には、授業の様子や児童の真剣な態度にふれることで学校をより身近に感じていただくよい機会となりました。

教育環境支援活動でも、たくさんの地域の方に集まっていただき、花壇やプランターの手入れ・樹木の剪定等、子どもたちとともにきれいにしてくださいました。また、運動会前には、児童会活動の石拾い集会に合わせて、運動場の草引き・草刈りをしてくださいました。年間を通じて花壇のきれいな花で子どもたちを迎え、見守り続けてくださっています。



【安全マップたんけんたい(2年)】



【親子・地域学校環境整備】

今年度のまとめ

今年度も地域の多くの方が「チーム済南」として、子どもたちに関わって下さいました。大変精力的に活動していただいた事で、子どもたちは地域の方々に親しみを持って楽しく活動することができました。子どもたちの自尊感情を高めるために、挨拶と一緒に活動することを大事にして自己効力感を持てるよう取り組みを進めてきました。学校と地域が協力して積み重ねてきた取組の結果が、わずかではありますが、子どもたちの自信を持った思いやりのある行動に表れ始めています。

来年度に向けて

地域の子どもたちの健全育成のため、「チーム済南」の活動をより一層広げていきたいと思います。ホームページや学校便りを活用し取組や成果をより積極的に地域に向けて発信したいと思います。

めざす子ども像

○地域とのかかわりを大切にする子 ○自分を大切にする子

○なかまを大切にする子 ○学習を大切にする子

取組目標

子ども達にとって地域とのつながりを意識できるふれあい活動事業を中心に、様々な体験や経験を通して地域とのつながりを強く感じられる取組を行う。

今年度の取組紹介

◆済美幼稚園ならではの取組があります。『ならまちたんけん』です。地域の方に案内してもらい、十念寺・鳴川地蔵堂・庚申堂・からくりおもちゃ館、元興寺・興福寺などをめぐります。子ども達は地域の方からその由来や言い伝えを聞いたり、時には触れたりしながら興味を持って見ていました。身近にある地域の良さを見たり聞いたり体験したりすることでいろんな事を知ることができました。また、保護者も一緒に参加する姿が見えています。今後も、子ども達にとって地域が、地域の方々が身近に感じ取れ、小学校での世界遺産学習につないでいけるものにしていきたいものです。

◆『新年を祝うお茶会』は、子ども達にとっては厳かな中で日本の伝統文化に触れる体験です。地域の方々が、フルートと琴の生演奏を聴かせてくれます。続いて、地域のお茶の先生に作法を見せてもらったり、お茶の点て方を学んだりします。その後、5歳児はお茶を点てて味わいます。緊張しながらも、「たてるのはむずかしかった。」「ちょっとにがいけど、おいしかった。」「もっと飲んでみたい。」と、感想を出していました。



今年度のまとめ

子ども達にとって、地域とのつながりを意識できる活動（「ならまちたんけん」・「新年を祝うお茶会」・「いきいき済美つ子」・「親子花苗植え」・「絵本の読み聞かせ」・「子育て支援」・「ダンス・サッカークラブ」・「昔遊び」・「押し花教室」等）を今年度も地域の方からの支援をいただきました。たくさんの方々とのかかわりを通して、子ども達に豊かな心が育ってきています。また、自分たちで遊びや生活を進めていこうとする気持ちを持てるようになってきました。保護者からは、「ならまちたんけんや昔遊び、お茶会等親が教えられないことを地域の方から学んで貴重な体験をさせてもらっている」という意見が多く聞かれるようになっていきます。子ども達は、さまざまな経験から、思いやりの心・挑戦する心を持てるようになってきていると感じています。

来年度に向けて

地域の方々から多くのことを学び、引き続き幼稚園が地域の子育て支援の拠点となるよう、取組の精選を含めて、連携をさらに深めていきたいと考えています。

めざす子ども像

○地域とのかかわりを大切にする子**○自分を大切にする子****○なかまを大切にする子****○学習を大切にする子**

取 組 目 標

家庭・地域・幼稚園が一緒になって子育ての大切さや楽しさを感じる**【今年度の取組紹介】**

地域・親子ふれあい事業として、PTAとの共催で「幼稚園祭り」を行いました。今年度は、園児や未就園児が手作り神輿を担ぎ、「わっしょい、わっしょい」と元気いっぱい声を響かせ、園周辺の道路や小学校までの道のりを歩きました。職場体験に来ていた春日中学校の生徒や未就園児も、園児と一緒に歩きました。当日は、地域や保護者の方々が「わっしょいわっしょい」と掛け声をかけたり一緒に歩いて盛り上げてくださったりしたので、子どもたちは、お祭りのにぎわいを感じ楽しみながら歩くことができました。大安寺小学校では校長先生や子どもたちに迎えて頂き、自分たちの作った神輿について得意げに話をしたり、力強く担ぐ様子を見せたりしました。小学校までの沿道は大安寺地区自治連合会の役員の方々が警備に出てください、安全確保のためにご協力いただきました。園に戻ってからは、保護者の方々が準備してくださった遊びコーナーを巡ったり、民生児童委員の方々と一緒にげたぼっくりや羽根つきなどの昔遊びをしたりして、楽しく遊ぶことができました。多くの方々にご協力頂いたおかげで子どもたちは、素敵な一日を過ごすことができました。

**【今年度のまとめ】**

今年度も地域の方の協力を得ながら楽しく学び活動したことで、幼稚園祭りをはじめ、万年青年クラブの方々とのふれあい会・お茶会・キッズサッカー・菜園活動・未就園児子育て支援など様々な活動が充実した取り組みとなりました。普段一緒に生活をしている人以外とのいろいろな経験や、専門的な知識をもつ人々と触れ合い、一緒に過ごすことで、子どもたちは人の温かさや受け止めてもらえる喜びを実感することができ、この経験を更なる「話したい気持ちやかかわりたい気持ち」へとつなげることができました。地域の方々を含め多くの人との温かいかわりは、子どもたちの意欲的に行動をする姿となり、この経験を普段の遊びや行事の中に進んで取り入れ楽しむ姿が見られました。

【来年度に向けて】

今年度の取り組みの一つとして、絵本の部屋を落ち着いた空間へと整え新書を購入させていただきました。引き続き、絵本を通した親子の触れ合いや情操教育面に力を注いでいきたいと考えています。今後も地域の方とのかかわりの中で得たことをもとに、子どもたちが自己を十分に表現しながら、様々な経験や普段の遊びの中で力を発揮できるようにしていきたいと考えています。